

令和5年度
聖徳大学大学院 児童学研究科 博士後期課程

春学期入学 B日程
(令和4年12月18日実施)

< 専門科目 >

文化

注意事項

1. 「問題」と「解答用紙(4枚)」は別になっています。「解答用紙」は1,600字分の原稿用紙(横書き)です。1,200字以上1,600字以内で解答してください。
2. 試験開始の合図があるまで、この「問題用紙」を開いてはいけません。
3. 「問題用紙」の表紙と、「解答用紙」の指定欄に「受験番号」と「氏名」を忘れずに記入してください。この作業は試験開始前にされて結構です。
4. 配付された「問題」、「解答用紙」は、すべて提出してください。
5. 試験終了後は、答案の回収、確認が全て終わるまで、着席しててください。途中退室はできません。
6. 携帯電話などの通信機器の電源は切っておいてください。
7. 不正行為のあった場合は、ただちに受験を停止させ、受験を無効にするとともに、その後の受験は認めません。

研究科名	児童学研究科 博士後期課程	受験番号		氏名	
------	------------------	------	--	----	--

【問題は次のページから】

<専門科目>

問題 絵本がどのような働きをし、どのような意味をもつかについて、絵本と人との観点から「絵本とは何か」を考えることは、大切であると指摘されている。特に、家庭での乳幼児と養育者による絵本場面において、ことばを十分に話すことや文字を読んだりすることが出来ない時期から、乳幼児はどのように養育者と絵本を一緒に読み楽しむのであろうか。このことに関連して、近年の絵本研究においては、新生児から乳幼児への成長・発達が解明されるとともに、特に「社会・文化的アプローチ」に着目して検討された成果が積み重ねられている。

絵本読み場面の研究において、乳幼児と養育者が相互作用しながら一緒に絵本を読んでいくのかについて、社会・文化的アプローチを援用し、どのような方法で分析し、解釈していくか、考察しなさい。